

「高校生等の医療費助成制度に関する請願」 が賛成多数で採択されました



請願の趣旨

本市においては福祉医療費助成制度によって中学校3年生までの子どもの医療費及び入院費、高校3年生までの子どもの入院費のみが助成の対象となっています。

しかし、岐阜県保険医協会は全ての子どもたちが安心して医療が受けられるよう助成対象年齢の拡大・助成の充実に取り組んでおり、令和6年10月現在で県内42市町村中31市町村で「高校生世代までの医療費及び入院費の窓口負担無料」が達成されました。さらに、各務原市・北方町・岐南町・多治見市・土岐市・可児市・岐阜市・笠松町が相次いで令和7年4月より高校生世代までの助成範囲拡充を実施しており、実施していない市町村は、美濃市・美濃加茂市・白川村のわずか3市村のみとなりました。

本市の高校生は市外に通学する者が多く、他市との格差を知り大きな不安を感じる保護者も多くあります。義務教育終了後には通学や部活、塾など様々な経済的負担がのしかかり、中には歯科医への検診を控えるとの話もありました。さらに部活や遠距離の自転車通学などで怪我を負ったり、心理的要因で長期にわたる通院を余儀なくされることもあります。昨今の物価高や実質賃金低下の影響もあり、保護者の厳しい経済状況を考えると、医療機関にかかることは保護者や本人にとって大きな負担となることは想像に難くありません。また、県内においては医療費助成の有無が移住先を決める大きな要因になりつつあります。

子育て世代の負担軽減、移住者対策、そして何よりも大切なのは全ての子どもたちが不安なく健やかに成長することです。以上の点において、下記のことをお願いいたします。

請願の項目

* 福祉医療費助成制度における高校生等への助成を医療費まで拡大すること

☆民生教育常任委員会・本会議での審議を経て、賛成多数で採択されました

☆審議の過程で出た意見

- ・ 議会としても重く受け取らなければいけないが、全市町村において実施すべきものであるならば、国や県の責任において実施すべきと考える。現在の市の財政状況では難しい。
- ・ 1,405名もの署名が集まったことを尊重すべき。
- ・ 恒久的な財源は必要だが、実施できる程度の金額ではないか。

☆請願が採択されると、以下のような手続きが行われます

- ・ 議会で採択された請願は、市長に送付します。
- ・ 議会では、その実現が図られるよう努めてまいります。

★編集後記★

今議会では4年ぶりに請願が提出され、市民の皆さまの関心の高さを裏付けるように、Youtubeの再生回数が圧倒的な伸びを見せました。紙面からもその熱気を少しでもお届けすることができればと思います。

連絡先 市議会だより編集委員
電話： 0575-33-1122(内410-411)
E-mail： gikaimino@gmail.com

編集委員：鈴木美智子(委員長) 後藤研也(副委員長)
渡辺暁典 井川竜徳 池村周二 須田盛也

★マチイロ★

市議会だより・広報みの が アプリで読めます。

iOS用



Android用



みの市議会だより

【No. 21】
美濃市議会
令和7年9月発行



ツアーオブジャパン
美濃ステージ



原水爆禁止
国民平和行進

表紙にて市民の皆さまの作品を掲載させていただきます。美濃市愛にあふれる作品、大募集！
応募は gikaimino@gmail.com まで。あるいは、各議員にお問い合わせください。

令和7年第3回（6月）美濃市議会定例会について

会期を6月9日から26日までの18日間として開催しました。

今議会では合計10議案を審議し、令和7年度補正予算4件、条例制定1件、条例改正2件、その他2件を可決、請願1件を採択しました。

また、代表質問に1名、一般質問に6名の議員が登壇し、市政全般について質問しました。

（2ページに質問の通告と二次元コードを掲載しており、二次元コードより質問の映像を視聴できます）

今議会における主な補正予算の概要

- ・ 安毛地区集会所建て替え（1,860万円・3ページ参照）
- ・ 「こども家庭センター」開設（1,752万6千円）
- ・ 美濃中学校体育館空調設備整備事業（2,120万円増額の9,600万円に補正・3ページ参照）
- ・ 後期高齢者への資格証明書送付（96万6千円）

今議会における主な議案の概要

- ・ 美濃市将来の学校のあり方に係る基本的な計画
小学校については現在の5校を、長期的に複数学級を維持できる中規模小学校1校と小規模小学校1校の2校に再編成し、令和14年4月までの開校を目指す。中学校は1校に再編成し、令和12年4月までの開校を目指す。今後、（仮称）準備委員会を設けて検討する。
- ・ 美濃市福祉医療費助成に関する条例改正（3ページ参照）
- ・ 高校生等の医療費助成制度に関する請願（4ページ参照）

審議議案等は

美濃市ホームページ→行政情報→美濃市議会→会議の情報→議案の概要/議決結果
からご確認ください。（右の二次元コードからも、確認できます）



みの市議会だより【No.21】の発行は8月1日を予定しておりましたが、諸般の事情により9月1日となりました。楽しみにして下さった皆様には、ご迷惑ご心配をおかけし、大変申し訳ございません。

○発行：美濃市議会

○編集：市議会だより編集委員会

一般質問発言通告一覧表

代表・一般質問とは、議員が市政運営全般について執行機関に質問し、答弁を求めるものです。主な質問は以下の通りです。右の二次元コードから答弁を動画で視聴することができます。

これまでは答弁も含めて掲載しておりましたが、紙面を一新し、通告を要約して掲載することといたしました。詳細につきましては、右の二次元コードから動画をご覧ください。お近くの議員にお尋ねください。

二次元コード読取のポイント

読み取りたい二次元コード以外の二次元コードを紙などで隠して読み取ってください。



議員名	6月定例会 代表・一般質問の内容	二次元コード
渡辺暁典 (代表質問)	<ul style="list-style-type: none"> ○水資源の活用戦略と上水道事業について <ul style="list-style-type: none"> ・美濃市における上水道の将来的な活用戦略をどのように考えているのか。 ・料金改定の検討状況とその根拠はどのようなか。 ・上水道事業における持続可能な体制づくりはどのようなか。 ○今後の学校教育のあり方について <ul style="list-style-type: none"> ・出生数減少下における学校のあり方に対する市長の考えはどのようなか。 ・学校教育の現在の方針と今後の方向性はどのようなか。 	
古田 優	<ul style="list-style-type: none"> ○林野火災について <ul style="list-style-type: none"> ・林野火災の予防にどのように取り組んでいるのか。 ・今後、林野火災が起きた場合の市の対応はどのようなか。 	
後藤研也	<ul style="list-style-type: none"> ○带状疱疹ワクチンの任意接種について <ul style="list-style-type: none"> ・自己免疫疾患などがあり、定期接種を待たずに接種することが望ましい方の任意接種に定期接種と同様の助成ができないか。 ○訪問介護事業を実施する事業者の現状について <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の地域での生活を支える訪問介護事業の継続のため、市として支援する必要があると考えるか。 ○国民健康保険「資格確認書」の発行について <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療に倣って、「資格確認書」を全員一律に発行することはできないか。 ○健康文化交流センターの新たな指定管理者の募集について <ul style="list-style-type: none"> ・放課後の小中高生の利用に対して、「児童センターの機能」を果たせるよう業務内容を明確にすべきと考えるか。 	
古田伸享	<ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと納税について <ul style="list-style-type: none"> ・本市のふるさと納税の地域振興における役割とはどのようなか。 	
井川竜徳	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会について <ul style="list-style-type: none"> ・自治会に対する市としての認識はどのようなか。 ・人口減少や高齢化、自治会役員の担い手が不足していることに対する市の対応はどのようなか。 ・自治会の負担を軽減するためにDXを導入できないか。 ○行財政改革の取組について <ul style="list-style-type: none"> ・行財政改革に向けた市の取組はどのようなか。 ・行財政改革の一環で施策の満足度調査を実施できないか。 	
古田秀文	<ul style="list-style-type: none"> ○教育を軸としたまちづくりについて <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりにとって教育の果たす役割をどのように考えているのか。 ・教育移住についての見解はどのようなか。また、教育移住を促進する施策を検討することが必要と考えるか見解はどのようなか。 ○美濃市地域防災拠点施設整備事業について <ul style="list-style-type: none"> ・総事業費が増えた要因はどのようなか。 ・総事業費の上限をどのように考えるか。 	
鈴木美智子	<ul style="list-style-type: none"> ○留守家庭児童教室について <ul style="list-style-type: none"> ・預かり時間延長を必要とする家庭への対応はどのようなか。 ○公共施設整備における利用者目線のとり入れ方について <ul style="list-style-type: none"> ・今後の公共施設整備において利用者目線を大切に取る取組はなされるか。 	

委員会報告（主な質疑、協議内容）

総務産業建設常任委員会

◎令和7年度補正予算

安毛自治会では、地区の集会所（コミュニティセンター）が老朽化したため、新しく建て替えることになりました。

建て替えには、自治会が長年にわたり積み立ててきた資金を活用しますが、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業（宝くじの収益を地域社会発展等に活用）に採択されたため、センターからの補助金1,860万円を補正予算として追加しました。

民生教育常任委員会

◎令和7年度補正予算

美濃中学校の体育館に空調施設を設置するにあたり、当初は2階だけに設置する予定でしたが、1階の武道場部分にも空調を設置するとして2,120万円を追加しました。また、今年の4月に開設された「子ども家庭センター」にかかる1,752万円などが審議されました。



◎福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

22歳までの扶養の子どもに対して入院費の自己負担分を助成する条例案です。限られた財源の中で恒久的にできる子育て支援策であり、財源は当初予算の福祉医療助成事業の中で対応できること、不足すれば補正予算で対応すると説明がありました。

討論では、高校生の通院費の助成に替えてとりあえず行うという施策であるなら必要ないという反対の意見、わずかな費用で大きな効果が得られる有益な施策であるという賛成の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決となりました。

令和7年第4回定例会の日程

9月 1日(月) 10:00 本会議	9月17日(水) 10:00 総務産業建設常任委員会②
9月11日(木) 10:00 本会議(質疑・一般質問①)	9月18日(木) 10:00 民生教育常任委員会①
9月12日(金) 10:00 本会議(一般質問②)	9月19日(金) 10:00 民生教育常任委員会②
9月16日(火) 10:00 総務産業建設常任委員会①	9月24日(水) 10:00 本会議

※令和6年度決算審査、令和7年度補正予算、条例の制改定等について審議します。
※本会議はYoutubeで中継・録画配信されます。

本会議・総務産業建設常任委員会・民生教育常任委員会は傍聴できます♪

本会議並びに各常任委員会は原則として公開しており、どなたでも自由に傍聴することができます。市役所4階にある議会議務局の窓口で受付をして議場にお入りください。

(傍聴者の定員は、本会議場が35名、常任委員会室が10名です)

なお、本会議はインターネット中継にてご覧いただけます。

過去の本会議の様子はYoutubeでも視聴することができます。



6月議会の傍聴者は、本会議・延べ17名、委員会・延べ5名でした。ありがとうございました。